

# 目次

## [概要](#)

[セキュリティ アプライアンス モデルがハードウェア障害を経験する場合アラート電子メール通知を受信しますか。](#)

## [関連情報](#)

## 概要

この資料は Ciscoセキュリティ アプライアンスのためのハードウェア障害に基づいて生成されるアラート電子メール通知を記述したものです。

## セキュリティ アプライアンス モデルがハードウェア障害を経験する場合アラート電子メール通知を受信しますか。

はい、いいえ Ciscoセキュリティ アプライアンスはある特定のハードウェアの状態が発生するとき自己モニタリング機能があり、アラート電子メール通知を生成でき。これらのアラート通知は `alertconfig` コマンドを使用して制御されます。

`alertconfig` を使用する、セキュリティ アプライアンス モデルによって生成されるすべての警告メッセージを受け取るために eメールアドレスのリストを確立できます。またカスタマ・サポートに送信されるこれらの警告メッセージのコピー、またアプライアンスの性能特性の週間概略があることができます。

警告メッセージは介入を必要とする重要なシステム問題について知らせるように設計されています。警告メッセージがアプライアンスで稼動する別の電子メールシステムによって送信されるので AsyncOS 内に問題があるとき送信することができます。

警告メッセージを生成する AsyncOS オペレーティング システムに根本的なハードウェアに限られた表示があります。AsyncOS にディスク I/O RAID サブシステムのステータスのナレッジがある間、ファンまたは電源装置の障害のようなシステム マザーボード自体によって、報告される問題のナレッジを持っていません。これはディスクドライブの失敗またはキャッシュ バッテリ 置換用の要件のようなディスク サブシステム内の問題が、警告システムによって、送信されることを意味します。

システム内の温度過昇を引き起こしているファン障害によりのような他の問題は、アラートによって送信されません。その代り、これらの問題はシステム バイオスによって検出する、フロントパネル ディスプレイによって報告されます。AsyncOS はトラップし、警告すべき機能がこれらのエラーに基づいてありません。

すべてのセキュリティ アプライアンス モデルで、フロントパネルは 4 つの状態の 1 つにある場合もある目に見えるステータス インジケータがあります:

システム状態標識を毎日チェックすることを推奨します。詳細については、次のサイトを参照してください。

- [ESA に関する FAQ : オレンジ/オレンジ/ブルー インジケータライトおよび先頭 LCD パネルメッセージ](#)

IronPort アプライアンスのもっとも一般的な メッセージは次のとおりです:

他のエラーはまた可能性のあるですが、コンポーネントの配布被害が幼児失敗を示す最近インストール済みシステムに一般に出て来ます。あらゆるハードウェア障害に関しては、システムができるだけ早く維持され、修理されることは重要です。電源およびファン障害が持つて来る熱集結における問題はセキュリティ アプライアンス モデルのの中のそれ以上の損害を与える場合があります。

## 関連情報

- [ESA に関する FAQ : オレンジ/オレンジ/ブルー インジケータライトおよび先頭 LCD はメッセージにパネルをはめます](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)